

2024 年度（R6 年度）利用者等による意見交換会の概要

○施設名：箕面市立多文化交流センター

○指定管理者：公益財団法人箕面市国際交流協会

○開催日：2024 年（令和 6 年）8 月 20 日（火）10：30～12：00

○開催場所：箕面市立多文化交流センター 2 階 講座室C

○参加者：12 名（敬称略）

○内容：以下のとおり

- ・出席者の自己紹介（所属と名前）。
- ・配布資料に基づいて昨年度の実施事業報告と利用状況、今年度のおよび 5 月に行ったアンケート結果（184 件の回答）の概要を説明、宇治野局長及び岩城次長から昨年度の事業報告と今年度の事業計画について説明。

・質疑応答は次のとおり。

①職員の接遇について

- ・特に意見なし。

②センター実施事業について

利用者：

- ・利用者アンケートの件数で 249 件配布、とあるが、少なく感じる。どこで配布しているのか？日本語教室が終わったあとに外国人学習者にアンケートを取るとなると、時間がかかるので前もって連絡を頂けたらと思う。
- ・船場に手を広げられたことで、スタッフが忙しくなっていると感じているが、どこに問題意識をおいているのか。地域に根差しているのか、もっと広げたいのか。まだ走り出したところなので仕方ないかと思うが、せっかく地域に根差したセンターになりつつあるので、利用者が減ってきたら本末転倒なのではないか。
- ・地域の行事なのか、センターの事業なのか。多民族フェスティバルでも、まわりにもっと協力を募ることも一つのやり方だと思うが、両方の拠点で忙しくなって大切なことが見えていないのでは？と危惧している。

協会：

- ・船場は市の中心的な場所なので、アクセスしやすい立地と、収益事業の拠点にできればと考えていた。ところがまだ、マンションも完成しておらず、利用者が少ないのが現状である。当センターを手薄にしているわけではないが、まだ双方の拠点で慣れてないことも多く、職員のマインドも変えていかないと考えている。

利用者：

- ・外国人の利用者も増えていると思うので、職員やボランティア、地域の人を改めて巻き込んだ事業展開が求められていると思う。

③施設利用について

a. 図書館の利用について

利用者：

- ・吹田に住んでいて、図書館も利用しているが、開館時間を長くしてほしい、蔵書数も多くしてもら

いたいと思う。夜 8 時くらいまでやっている図書館は非常に多いので、当センターも検討してもらいたい。また、学生さんの勉強できるスペースもあればよいと思う。

- 千里中央のコラボの図書館が利用しやすい。蔵書も資料もそろっている。豊中の図書館の場合は、自習はできない。ここにも同じものを求めるかということ、営業時間はのばしてもらいたいが、市の予算の関係もあるので、このセンターならではの特色を活かして国際的な関係の蔵書を集めたらどうか。

協会：

- センター設立当初より、子どもや洋書、外国語の絵本、エスニックメディアがあるという特色を活かした図書館をめざしてきた。規模が小さいため、蔵書が少ないが、他館や他市の図書館から蔵書を取り寄せるシステムは充実している。洋書や外国語の絵本が多いという特色のある図書館であるが、広報が不足していることも考えられる。利用時間の要望については、図書館へ伝えておく。

b. commcafe の利用について

利用者：

- 自分が知らない世界に気付いて、毎回楽しくボランティアをしている。
- comm cafe の客が減っている原因としては、値段が上がって、990 円になっていることが大きいのではないかと感じる。味がうすいと感じるので、カウンターなどに塩コショウがあったらよい。ランチ後のコーヒーも 100 円で飲めたらと思う。テーブルに小さな花などがあったらよい。細かい努力があると印象も変わるのでは。

協会：

- ランチメニューには 100 円ドリンクの記載がされている。味やサービスについて、質問やご意見があるときは、ぜひスタッフへフィードバックをお願いしたい。

c. 貸館の利用について；特に意見はなし

d. 子どもプレイルームの利用について：特に意見はなし

e. 地下駐車場の利用について：特に意見はなし

f. その他、施設全般について

利用者：

- 年間を通して、毎週日曜日に自治会活動を行っているが、通年の部屋取りができればよいと思う。
- 守る会は基本、小学校で会議をしているけれど、多世代交流センターも同じだが、習い事で部屋をおさえている人が多い。定例的に入っている団体が多いと不定期で部屋をおさえたいときに利用しづらい。年間にしたら子ども会は数回だが、例えば土曜日などに借りたいときに借りられない。
- 無料スペースもいっぱいときがある。小学校などは、「守る会」は先行予約もできるようになっているが、ここではないとのことなので、自分たちも前もって予定がわかれば予約を入れるようにしたい。

協会：

- 土曜日の午前中は、日本語教室と子ども事業、午後子ども事業で多くの部屋が抑えられている。習い事などを行う団体は、毎月、公共施設予約システムで予約を入れている。一方、日曜日は、いまだ空きが多い。減免団体の中でも法人会員になっていただくなど、何らかの条件があれば、日曜

日は通年予約できるようにするなど、来年度に向けて検討をしたい。

利用者：

- 発表イベントなどは会議室でおこなっている。懇親会等を講座室で利用したいが、飲食できないので利用しづらい。

協会：

- 貸室の現状維持が基本なので、床がカーペット敷の部屋は、コーヒーなどをケータリングして飲むことはできないが、ペットボトルや水筒などの持ち込みはOKである。また個包装されたお菓子などは、掃除をすることで原状回復できるから、利用可能と考える。

○その他：特になし。

○閉会あいさつ （公財）箕面市国際交流協会事務局 岩城次長（兼 総務課長）

頂いたご意見を検討し、よりよりサービスにつなげていき、みなさんに育ててもらいながら、地域で親しまれるセンター運営を心がけていきたい。

以上